

就活の新しい常識、二つの「安全性」とは？

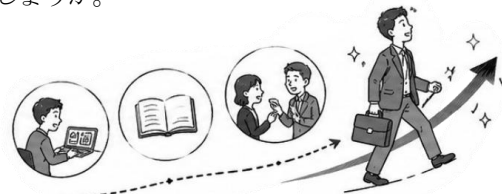
進路室長 橋野 幸男

若年層が職場に定着し活躍するには、「**心理的安全性**」と「**キャリア安全性**」という2つの安心感が不可欠だという研究があります（リクルートワークス研究所・古屋星斗「なぜ『若者を育てる』のは今、こんなに難しいのか」など）。この2つが揃っていれば、「自分らしく、長く、そして市場価値高く」働き続けることができる、というものです。

二つの「安全性」の意味は、以下のとおりです。

- ① **心理的安全性** (Psychological Safety)：対人関係においてリスクのある行動（質問、意見の対立、ミスの報告など）をとっても、この職場なら拒絶されたり処罰されたりしないという確信。日々の業務における「居心地の良さ」や「人間関係の安心感」を指します。
- ② **キャリア安全性** (Career Safety)：その企業に在籍し仕事を続けることで、時代の変化に置いていかれず、どこでも通用するポータブルスキルを身に付けることができるという確信。かつての「終身雇用による身分保障（雇用保障）」に代わる、「自分の実力を高め続けることができる環境保障」と言えます。

では今、どうしてこれらの「安全性」、とりわけ「キャリア安全性」が注目されるのでしょうか。



<背景1> 終身雇用の崩壊：一つの会社にしがみつく生き方が通用しなくなったため、会社に依存せず「どこでも生きていける力」を若いうちから身に付ける必要性が高まっています。

<背景2> 「ゆるい職場」への焦燥感：働き方改革やハラスメント防止の徹底により、職場は「優しく、ホワイト」（＝心理的安全性は高い）になりました。しかし、その反面、「業務がぬるすぎて成長できない」「このままだと取り残される」という強い焦り（＝キャリア安全性の不足）を生む原因になっています。

<背景3> SNSによる「他者との比較視座」の日常化：若年層はSNSや口コミサイトを通じて、他社に入職した同世代の活躍やスキルアップのスピードを常に可視化されています。学生時代の友人と自分を比較し、「自分の市場価値が負けているのではないか」という不安に直面しやすい環境にあります。

<背景4> 変化の激しい産業・技術への適応：AIの台頭やビジネスモデルの急速な変化を前に、「今やっている業務が3年後、5年後もあるとは限らない」という危機感をダイレクトに抱いています。

皆さん、これから「インターンシップ」や説明会に参加する際には、これら「安全性」の観点から企業を観察してみてくださいはでしょうか。例えば、「先輩社員座談会」で、

- ① 「心理的安全性」をチェックする質問：「若手の提案が通った事例はありますか?」「失敗したときは、周囲からどんなフォローがありますか?」
- ② 「キャリア安全性」をチェックする質問：「入社3年目で、どんなスキルが身に付きますか?」「OB・OGは、どのようなネクスト・キャリア（社内昇進や転職）を歩んでいますか?」

単に「優しそうな会社（心理的安全性のみ）」を選ぶのではなく、「適切な負荷と挑戦の機会があり、プロフェッショナルとして成長することができるか（キャリア安全性）」を掛け合わせて企業を評価することが、納得のいくキャリア形成につながります。



令和8年度

視能訓練士学科・総合福祉学科・介護福祉学科 面接指導

「自分自身を見つめ直す貴重な機会」

視能訓練士学科 3年 松永 千寿

今回の就職模擬面接は、面接技術を学ぶだけでなく、自分自身を見つめ直す貴重な機会となりました。

志望動機や自己PRを考える中で、3年間の学校生活や臨地実習、学内

活動を振り返り、自分がどのような経験を積み、どのように成長してきたのかを改めて整理することができました。特に、自分の強みや課題を言語化する過程は、自己理解を深める良い機会となりました。また、放課後や自宅で繰り返し練習を重ね、回答内容だけでなく、笑顔や姿勢、話し方などにも意識して取り組みました。その結果、相手に伝わりやすく表現することの大切さを学ぶことができました。

今回の経験を通して、視能訓練士を目指した原点や専門職としての責任を再認識するとともに、就職活動に向けた意識をより高めることができました。

最後に、ご指導くださいました校長先生をはじめ、面接官の先生方ならびに就職支援に携わってくださった皆様に心より感謝申し上げます。



「面接指導から学んだ【私の経験】の重要性」

総合福祉学科3年 中島 理琴

今回の面接指導では、実際の面接に近い雰囲気の中で行われ、とても緊張しました。質問に対して答える際に言葉がすぐに出てこず、間が空いてしまう場面もありました。しかし、本番の面接に向けて必要な緊張感を経験できたことは、就職活動に向かう上で大変貴重な学びとなりました。

面接官の先生方からは、今後の指針となる実践的なご指導をいただきました。理事長・校長先生からは、志望理由に施設の理念をそのまま書くだけでは相手に響きにくいので、実習での経験やエピソードを交えながら、綺麗な言葉にしすぎず具体的に表現することが大切だご指導をいただきました。また、副校長先生からは自分自身の就職活動であり、実習などで得た経験や情報を自分のものにできることが強みであるため、それを活かしてほしいというご指導をいただきました。

今回の面接指導を通して自分の経験を整理し、自分にしか語れない説得力のある志望動機を構築していきます。そして、福祉のプロとして最も大切な「笑顔」を絶やさず、自信を持って本番の面接に挑みたいと思います。

「自分を見つめ直す機会となった面接指導」

介護福祉学科2年 木下 琉哉
面接指導を終えて、改めて自分自身の考え方や介護福祉士を目指す理由について振り返ることができました。面接では緊張してしまい、思っていることをうまく言葉にできない部分もありましたが、指導していただく中で、自分の伝え方や表情、姿勢の大切さを学ぶことができました。また、相手に分かりやすく伝えるためには、ただ答えるだけではなく、自分の経験や考えを具体的に話すことが大切だと感じました。

今回の面接指導を通して、まだ改善すべき課題があることにも気づきました。実習中も利用者様や職員の方との関わりの中で、相手の気持ちを考えながら行動することを意識し、学んだことを今後に活かしていきたいです。今回の経験を自信につなげ、これからの実習や就職活動でも成長できるよう努力していきたいと思えます。



令和8年度 専門学校静岡電子情報カレッジ 面接指導

「面接練習を通して」

2年音響&映像メディアクリエイイト学科 2年 櫻田 貴大
今回の面接練習を通して、就職活動では事前準備がとても重要だと実感しました。

企業研究では、地元の祭りやイベントの音響を担当している会社について調べ、地域に密着した活動を大切にしていることや、多くの人にイベントを楽しんでもらうために音響スタッフが重要な役割を担っていることを知りました。また、履歴書の作成では、自分の長所や学生時代に力を入れたことを文章で分かりやすく伝えることに苦労しました。何度も書き直すことで、自分自身を見つめ直す良い機会になったと思えます。

面接本番では緊張して言葉に詰まる場面もありましたが、笑顔やあいさつ、相手の目を見て話すことの大切さを学ぶことができました。今回の経験で見つかった課題を改善し、企業研究や自己分析をさらに深めながら、自信を持って本番の面接に臨めるよう準備を進めていきたいです。

「企業研究と自己分析の言語化の難しさ」

ITゲーム&ロボットシステム学科2年 梅藤 混
校長先生をはじめ諸先生方のご指導の下、面接指導を受けさせていただきました。本番さながらの緊張感の中で自分を表現することの難しさを痛感するとともに、自身の準備不足に気づかされました。

指導に向けて準備を進める中で、特に苦労したのは企業研究と自己分析でした。現在、私は世の中が求めるDXによるソリューションを提供できるIT業界を志望し、就職活動の真っ最中です。社会課題を解決する業界がどのような人材を求めているかを深く調べ、自分の強みと結びつけて言語化する作業は大変でしたが、目指すべき方向性がより明確になりました。

今回の模擬面接で得た気づきや、いただいたアドバイスを今後の選考にしっかりと活かし、最終目標であるITエンジニアとしての就職を果たせるよう、引き続き全力で頑張りたいと思えます。

7月の行事

- 1日(水) 2TW・CW第3期実習 ~7/18
- 2日(木) CP卒業生を囲む会
- 3日(金) 3CO帰校日
- 4日(土) オープンキャンパス 13:15~
- 5日(日) B検ジョブパス
- 9日(木) J検・B検CBT
- 16日(木) CP面接指導
- 17日(金) 3CO帰校日
- 20日(月) 海の日
- 21日(火) 1TW・CW第一期実習 ~8/1
3CO臨地実習Ⅱ期 ~8/29
- 25日(土) SPオープンキャンパス 13:15~
キッズハウスひかり「夏祭り」



広報室より

AO入学選考エントリー受付中！ 夏休みスペシャルオープンキャンパス開催！！

企画広報室 高橋 達也

皆さんこんにちは。実習や就職活動は調い調いですか？雨が多く湿った日々が続きますが、日頃から行っている元気な挨拶でがんばって乗り切りましょう！

6月1日から来年度入学のAO入学選考エントリーが始まっています。また、7月・8月にはスペシャルオープンキャンパスも開催予定です。

夏休みスペシャルオープンキャンパスでは、参加者の方々が将来目指す仕事や職業についてより深く知っていただけるような内容を予定しています。卒業生、企業・施設の方々に来校していただき、皆さんが卒業後に目指す仕事について詳しく紹介をしていただきますので、在校生の皆さんも、自己を高める機会として役立ててください。

また、皆さんの周りで福祉や医療、ITやエンタメ分野に興味ある方にぜひお声がけください。この機会を活かして本学の魅力を広く知っていただき、みんなで中村学園を一緒に盛り上げましょう。



夏休みスペシャル オープンキャンパス

<各日 13:15~15:45>



「在校生と一緒に将来像を描いてみよう！」

- ✔ なりたい自分を探す日
- ✔ 学校生活のリアルがわかる
- ✔ 将来の目標が見つかる
- ✔ 在校生になんでも聞こう！



「業界で活躍する卒業生と目指す仕事を知ろう！」

- ✔ 仕事のやりがいを知る日
- ✔ 卒業生の仕事内容が聞ける
- ✔ 就職活動の体験談が聞ける
- ✔ 学生時代の学びを聞こう！



「業界のプロと一緒に未来で活躍する自分をイメージしよう！」

- ✔ 未来を描く日
- ✔ 業界のプロから直接アドバイスがもらえる！

